

令和2年度第3回会議の指摘事項と対応方針について

分類	指摘事項	対応方針・確認事項
前回（令和2年度第2回）会議の会議録の確認		
指摘事項なし		
議題（1）報告事項		
①路線バスにおける新型コロナウイルス感染症の影響と今後について		
指摘事項なし		
②令和元年度コミュニティバス運行実績について		
指摘事項なし		
③コミュニティバス再編に対する要望について		
ここでは報告のみとし、後の議題にて質疑を取り扱った。 →議題(2)協議事項 ①小金井市コミュニティバス再編計画（案）（運行ルート）について		
議題（2）協議事項		
①小金井市コミュニティバス再編計画（案）（運行ルート）について		
■シャトルバス関係について		
シャトルバスの位置づけについて	シャトルバスについての市の方向性が見えないと CoCo バス再編ルートの検討が進めづらい。シャトルバスをどういったスキームでやるのかを事務局で提示していただく必要がある。（例えば CoCo バスの再編の一環とするか、独立した事業とするか）（会長）	⇒資料3にシャトルバスの位置づけを記載
路線バスとの競合について	シャトルバスを無料で運行する場合、運行ルートやバス停によっては、路線バスから利用者が流れる恐れがあるため、慎重に検討する必要がある。（早田委員）	検討にあたり配慮する
財源について	CoCo バスの再編を検討するにあたり、（これ以上の）財政支出を出さないことを前提にしていたが、シャトルバスの運行を行うことについて、財源の確保に問題はないのか。（早田委員）	財源確保について調整中
車両等の確保について	運行事業者や車両などが確保できるかなど、物理的に実現可能かどうかは、早めに確認をするのがよいのではないか（青木副会長）	⇒資料5に基本方針との対応を記載
既存車両の有効活用について	教育委員会の車両など、市で保有している何らかのバス車両の活用は考えられないか。（坂本委員）	市保有のマイクロバス等の車両はないため、活用不可（車両はいつでも委託事業者が所有）
	車両については、学校の送迎バスを活用するといった方法もあるのではないか。（池内委員）	

分類	指摘事項	対応方針・確認事項
■要望書関係について		
各要望を踏 まえた東町 ルート検討 について	<p>一方で東町 2 丁目は高齢化が高いといいつつ、もう一方で富士見通りと農工大通りの間を通らないで欲しい、という要望が上がっている。東町の住民の皆さんがどういったルートを通ってほしいか、具体的な案を示していただいた方がよいのではないか。(平野委員)</p> <p>東町の方を含めて、意見交換会をされた方がよいのではないか。(池内委員)</p> <p>地域の方たちはどういう移動手段が必要と思っているのか。地域としての考え方も必要と思う。ガイドラインの実証実験として、ガイドラインの作成と議論を並行して進めていただくようなことも検討していただければと思う。ある程度の方向性が決まらなると先へ議論が進まないの、どのような仕組みの中で地域と話をし、議論をしていただくか。CoCo バス・ミニを導入した際の課題を整理して議論ができるように整理していただきたい。(会長)</p>	⇒資料 4 に東町における検討手法を記載
ミニ車両の 導入につい て	<p>大きい車両では危険だからとミニ車両を導入しただけでは野川・七軒家と同様に乗り残しの懸念がある。慎重に検討をしていただきたい。(橋岡委員)</p> <p>ミニ車両だと車両が小さいので、乗車定員の関係上どうやっても赤字になる。財政負担も含めて方針を示していただきたい。(青木副会長)</p> <p>運行の担い手の問題もあるので、本当にできるかというところを整理していただきたい。(会長)</p>	<p>乗り残しの発生可能性の情報を東町の検討に提示</p> <p>⇒資料 5 に基本方針との対応を記載</p> <p>⇒資料 4 に対応可能性の確認結果を記載</p>

分類	指摘事項	対応方針・確認事項
②運賃等の検討について		
CoCoバス・ミニでの運賃収受について	CoCoバス・ミニ（野川・七軒家循環）では、運賃収受を手渡しで行っている。現状はワンコインのため、大きな問題はないが、運賃が180円になると、運賃収受の負荷が変わるため、運行に影響が出る可能性はある。（信山委員）	⇒資料6に懸念事項に対する考え方を記載
運賃設定について	割引については、そもそも運賃を何円にするかによるところもあるので、そちらを先に決めた方がよいのではないか。（関根委員）	⇒資料6に基本運賃に対する考え方を記載
	ムーバス等、周辺との運賃の兼ね合いについても一定考慮した方がよい。（関根委員）	考慮は必要であるが、小金井市のコミュニティバスとして、基本的には再編基本方針に基づき整理
収支率について	再編後の収支率について、市としてはどれほどの収支率を想定しているか。（池内委員）	⇒資料6に再編後の収支率想定を記載、現況の値と同程度を目標とする。
割引の実施方法について	各種割引について、運転士や事業者の負荷を考えたときに、毎回年齢を確認するような方法は望ましくないのではないか。一定の場所で年齢確認して回数券を買うなどしたほうがよい。（坂本委員）	運転士への負荷を考慮して検討
	高齢者回数券は市の窓口で買うなどが一般的であり、運行中のバスで買うのは不可のところも多いのではないか。（会長）	
財政負担について	高齢者割引は利用者が多く収支に大きな影響を与える。福祉関係の方でその費用を見てももらえないか、といった方法も考えてほしい。（青木副会長）	他市事例を参考に、福祉部署との連携も含めて今後の検討とする
免許返納者への対応について	免許返納の割引について、一回限りで回数券を出しているような自治体もある。このような対応も考えてもらいたい。（青木副会長）	
議題（3）その他		
指摘事項なし		

-以上-